

平成 19 年 10 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 19 年 9 月 20 日

上場会社名 **ゼネラル株式会社** 上場取引所 大証二部
 コード番号 3890 URL <http://www.general-jp.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 北田 猛
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 有野 隆久 TEL (06)6933 - 1805 (代表)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 19 年 10 月期第 3 四半期の連結業績 (平成 18 年 11 月 1 日 ~ 平成 19 年 7 月 31 日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年10月期第3四半期	21,051	13.7	204	71.3	728	8.9	424	53.7
18年10月期第3四半期	24,403	0.2	711	38.1	668	17.7	276	53.3
18年10月期	31,957	-	644	-	723	-	192	-

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
19年10月期第3四半期	29	21	-	-
18年10月期第3四半期	18	5	-	-
18年10月期	12	67	-	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
19年10月期第3四半期	48,827	17,576	35.8	1,211	33
18年10月期第3四半期	48,274	19,103	36.2	1,166	32
18年10月期	47,118	18,967	36.8	1,172	21

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年10月期第3四半期	1,938	2,192	2,770	7,487
18年10月期第3四半期	1,064	3,655	518	6,194
18年10月期	1,154	3,781	1,711	4,989

2. 配当の状況

	1株当たり配当金	
	(基準日) 第3四半期末	
	円	銭
18年10月期第3四半期	-	-
19年10月期第3四半期	-	-

3. 平成19年10月期の連結業績予想(平成18年11月1日 ~ 平成19年10月31日) 【参考】

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通 期	29,000	9.3	700	8.5	900	24.4	500	159.7	34	28

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う 特定子会社の異動) : 無
 [新規 - 社(社名 -) 除外 - 社(社名 -)]
- (2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
- (3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

[(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]

業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期におけるわが国経済は、2006年10月から2007年3月頃までの高成長の反動に加え、今年初めの米国経済減速の影響もあり、成長率が鈍化いたしました。しかしながら一方では、雇用情勢の改善に伴う個人消費の緩やかな回復と大企業のグローバル競争に伴う設備投資の底堅さから、景気は緩やかな拡大基調を持続いたしました。

また、世界経済は、米国のサブプライムローンに端を発する金融資本市場の混乱から、米国住宅市場の調整を招来し、米国経済は減速傾向を強めております。これに伴い順調に推移してまいりましたEU諸国もやや鈍化の兆しが見えはじめました。一方、中国、インド、ロシアを中心とした新興国経済は、欧米へのキャッチアップ傾向を強め、成長を継続しております。しかし、この新興国経済の成長と世界的な資本市場の混乱とあいまって、原油の高騰傾向が続き、順調に進展してきた世界経済の方向性にややうす雲がかかりはじめました。

このような状況の中、当グループは「本業回帰」の経営方針のもと、中核事業でありますOA関連事業、トナー関連事業、不動産事業を中心とした「事業の選択と集中」を実践し、事業構造の改革に邁進してまいりました。また、材料高や製品安の状況を改善すべく製品コストの削減やマーケットの開拓等に注力してまいりました。

以上の結果、当第3四半期の経営成績は、売上高210億5千1百万円（前年同期比13.7%減）、営業利益2億4百万円（前年同期比71.3%減）、経常利益7億2千8百万円（前年同期比8.9%増）、四半期純利益4億2千4百万円（前年同期比53.7%増）となりました。また、事業の種類別の売上高は、OA関連事業92億3千6百万円（前年同期比3.7%増）、トナー関連事業57億7千3百万円（前年同期比6.4%減）、文具関連事業35億6千1百万円（前年同期比5.6%減）、不動産事業15億1千1百万円（前年同期比18.2%減）、その他事業9億6千8百万円（前年同期比73.9%減）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期の連結キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、19億3千8百万円の減少となりました。この主な要因は、減価償却費8億7千2百万円、前受金の増加額3億7千6百万円などの収入があったものの、たな卸不動産の増加額30億8千1百万円、仕入債務の減少額1億5千2百万円、法人税等の支払額5億1千3百万円などの支出があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、21億9千2百万円の増加となりました。この主な要因は、有形固定資産の取得による支出5億6千9百万円、投資有価証券の取得による支出19億4百万円、貸付金の実行による支出1億4千5百万円があったものの、有形固定資産の売却による収入25億9千4百万円、投資有価証券の売却による収入22億4千8百万円などの収入があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、27億7千万円の増加となりました。この主な要因は、短期借入金の純減少額2億7千万円、長期借入金の返済による支出22億3千9百万円、社債の償還による支出3億7千万円、配当金の支払額1億4千7百万円などの支出があったものの、長期借入による収入58億4千万円、社債の発行による収入2億円などの収入があったことによるものです。

以上の結果、当第3四半期のキャッシュ・フローは、24億9千7百万円増加し、当第3四半期末

の現金及び現金同等物の残高は、74億8千7百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成19年6月20日の中間決算発表時に公表いたしました業績予想から変更はありません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項は、ありません。

(2) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

中間連結財務諸表等の作成基準に準拠しつつ、投資家等の利害関係者の判断を大きく誤らせない範囲で、引当金及び税金費用等の計上基準で一部簡便な方法を採用しております。

(3) 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更

該当事項は、ありません。

5. (要約)四半期連結財務諸表

(1)(要約)四半期連結貸借対照表

(単位:百万円,%)

科 目	前年同四半期末	当四半期末	増減		(参考)前期末
	(平成18年10月期 第3四半期末)	(平成19年10月期 第3四半期末)	金 額	増減率	(平成18年10月期末)
	金 額	金 額	金 額		金 額
【 資 産 の 部 】					
流 動 資 産	(22,775)	(26,218)	(3,443)	(15.1)	(22,229)
現金及び預金	6,194	7,487	1,293		4,989
受取手形及び売掛金	8,682	7,964	718		8,653
たな卸資産	4,020	3,791	229		3,974
たな卸不動産	1,208	4,777	3,569		1,349
繰延税金資産	397	450	53		406
その他の流動資産	2,396	1,827	569		2,966
貸倒引当金	123	80	43		110
固 定 資 産	(25,498)	(22,609)	(2,889)	(11.3)	(24,888)
(有形固定資産)	(14,902)	(15,204)	(302)	(2.0)	(17,585)
建物及び構築物	9,322	6,288	3,034		10,588
機械装置及び運搬具	9,928	3,273	6,655		10,133
土地	5,252	5,350	98		6,431
建設仮勘定	140	84	56		394
その他の有形固定資産	1,382	206	1,176		1,386
減価償却累計額	11,123	-	11,123		11,348
(無形固定資産)	(147)	(222)	(75)	(51.0)	(152)
連結調整勘定	59	-	59		57
その他の無形固定資産	87	222	135		95
(投資その他の資産)	(10,448)	(7,182)	(3,266)	(31.3)	(7,150)
投資有価証券	9,381	6,008	3,373		5,978
長期貸付金	2,187	2,069	118		2,184
繰延税金資産	121	184	63		156
その他の投資	885	1,037	152		990
貸倒引当金	2,128	2,117	11		2,158
合 計	48,274	48,827	553	1.1	47,118

(単位:百万円, %)

科 目	前年同四半期末 (平成18年10月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成19年10月期 第3四半期末)	増減		(参考)前期末 (平成18年10月期末)
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
【 負 債 の 部 】					
流動負債	(11,713)	(13,104)	(1,391)	(11.9)	(12,171)
支払手形及び買掛金	4,789	4,119	670		4,642
短期借入金	1,341	1,805	464		1,704
1年以内返済予定の長期借入金	3,395	3,396	1		3,334
1年以内償還予定の社債	600	1,340	740		600
未払金	56	44	12		77
未払法人税等	154	926	772		285
未払費用	537	484	53		480
繰延税金負債	4	3	1		0
前受金	3	435	432		37
賞与引当金	-	117	117		200
その他の流動負債	830	431	399		808
固定負債	(17,457)	(18,146)	(689)	(3.9)	(15,979)
社債	4,700	3,540	1,160		4,450
長期借入金	10,478	12,909	2,431		9,285
退職給付引当金	291	424	133		329
繰延税金負債	1,632	1,068	564		1,544
その他の固定負債	354	202	152		370
負債合計	(29,171)	(31,250)	(2,079)	(7.1)	(28,151)
【 純 資 産 の 部 】					
株主資本	(17,126)	(16,947)	(179)	(1.0)	(16,952)
資本金	5,028	5,028	0		5,028
資本剰余金	4,760	4,766	6		4,760
利益剰余金	8,283	8,382	99		8,200
自己株式	946	1,230	284		1,036
評価・換算差額等	(343)	(516)	(173)	(50.4)	(384)
その他有価証券評価差額金	380	320	60		331
為替換算調整勘定	36	196	232		53
少数株主持分	(1,633)	(113)	(1,520)	(93.1)	(1,629)
純資産合計	(19,103)	(17,576)	(1,527)	(8.0)	(18,967)
負債、純資産合計	48,274	48,827	553	1.1	47,118

(2) (要約) 四半期連結損益計算書

(単位:百万円,%)

科 目	前年同四半期	当四半期	増減		(参考)前期
	平成18年10月期 第3四半期 金 額	平成19年10月期 第3四半期 金 額	金 額	増減率	(平成18年10月期) 金 額
売 上 高	24,403	21,051	3,352	13.7	31,957
売 上 原 価	19,303	17,144	2,159	11.2	25,477
売 上 総 利 益	5,100	3,907	1,193	23.4	6,480
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,388	3,703	685	15.6	5,835
営 業 利 益	711	204	507	71.3	644
営 業 外 収 益	(288)	(856)	(568)	(197.2)	(708)
受 取 利 息 ・ 配 当 金	103	300	197		131
負 の の れ ん 償 却 額	-	7	7		-
為 替 差 益	6	12	6		0
持 分 法 に よ る 投 資 利 益	26	57	31		32
匿 名 組 合 損 益 分 配 金	-	331	331		403
雑 収 入	152	146	6		141
営 業 外 費 用	(331)	(331)	(0)	(0.0)	(629)
支 払 利 息	146	214	68		237
連 結 調 整 勘 定 償 却 額	7	-	7		10
社 債 手 数 料	25	16	9		33
た な 卸 資 産 廃 棄 損	54	4	50		84
た な 卸 資 産 評 価 損	-	-	-		98
投 資 事 業 組 合 損 失	-	33	33		36
雑 損	98	64	34		130
経 常 利 益	668	728	60	8.9	723
特 別 利 益	(238)	(653)	(415)	(174.4)	(239)
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	116	35	81		114
固 定 資 産 売 却 益	122	568	446		121
そ の 他 の 特 別 利 益	-	49	49		2
特 別 損 失	(389)	(500)	(111)	(28.5)	(472)
役 員 退 職 慰 労 金	10	-	10		10
固 定 資 産 廃 棄 損	2	8	6		13
子 会 社 株 式 一 部 譲 渡 に 伴 う 持 分 変 動 損 失	185	-	185		185
投 資 有 価 証 券 売 却 損	8	102	94		77
投 資 有 価 証 券 評 価 損	183	-	183		183
た な 卸 資 産 評 価 損	-	159	159		-
た な 卸 資 産 廃 棄 損	-	92	92		-
製 品 補 償 費 用	-	114	114		-
そ の 他 の 特 別 損 失	-	23	23		2
税金等調整前四半期(当期)純利益	517	881	364	70.4	489
法人税、住民税及び事業税	268	1,152	884	329.9	415
法 人 税 等 調 整 額	1	663	664	66,400.0	87
少 数 株 主 利 益 又 は 損 失 ()	29	32	61	210.3	30
四 半 期 (当 期) 純 利 益	276	424	148	53.7	192

(3)(要約)四半期連結株主資本等変動計算書

当四半期(平成19年10月期 第3四半期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高	5,028	4,760	8,200	1,036	16,952
当四半期変動額					
剰余金の配当	-	-	147	-	147
四半期純利益	-	-	424	-	424
連結子会社の増加に伴う減少高	-	-	13	-	13
連結子会社の減少に伴う減少高	-	-	81	-	81
持分法適用会社の減少に伴う増加高	-	-	1	-	1
自己株式の処分	-	5	-	40	46
自己株式の取得	-	-	-	234	234
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当四半期変動額合計	-	5	182	193	5
当第3四半期末残高	5,028	4,766	8,382	1,230	16,947

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
前期末残高	331	53	384	1,629	18,967
当四半期変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	147
四半期純利益	-	-	-	-	424
連結子会社の増加に伴う減少高	-	-	-	-	13
連結子会社の減少に伴う減少高	-	-	-	-	81
持分法適用会社の減少に伴う増加高	-	-	-	-	1
自己株式の処分	-	-	-	-	46
自己株式の取得	-	-	-	-	234
株主資本以外の項目の当四半期の変動額(純額)	11	142	131	1,516	1,385
当四半期変動額合計	11	142	131	1,516	1,390
当第3四半期末残高	320	196	516	113	17,576

(参考)前期(平成18年10月期)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
前期末残高	5,028	4,760	8,058	560	17,286
当期変動額					
剰余金の配当	-	-	157	-	157
当期純利益	-	-	192	-	192
連結子会社の増加に伴う増加高	-	-	56	-	56
連結子会社の減少に伴う増加高	-	-	49	-	49
自己株式の取得	-	-	-	475	475
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	-	-	-	-	-
当期中の変動額合計	-	-	141	475	334
当期末残高	5,028	4,760	8,200	1,036	16,952

	評価・換算差額等			少数株主持分	純資産合計
	其他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	評価・換算差額等合計		
前期末残高	493	56	436	780	18,504
当期変動額					
剰余金の配当	-	-	-	-	157
当期純利益	-	-	-	-	192
連結子会社の増加に伴う増加高	-	-	-	-	56
連結子会社の減少に伴う増加高	-	-	-	-	49
自己株式の取得	-	-	-	-	475
株主資本以外の項目の当期中の変動額(純額)	161	109	51	849	797
当期中の変動額合計	161	109	51	849	462
当期末残高	331	53	384	1,629	18,967

(4)(要約)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

区 分	前年同四半期	当四半期	(参考)前期
	平成18年10月期 第3四半期	平成19年10月期 第3四半期	(平成18年10月期)
	金 額	金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前四半期(当期)純利益	517	881	489
減価償却費	823	872	1,153
固定資産廃棄損	2	8	13
のれん償却額(純額)	-	32	-
連結調整勘定償却額	7	-	10
貸倒引当金の増減額	128	66	111
賞与引当金の増減額	174	82	15
役員賞与引当金の増減額	-	9	9
退職給付引当金の増減額	118	94	156
受取利息及び配当金	103	300	131
支払利息	146	214	237
持分法による投資利益	26	57	32
固定資産売却益	122	568	121
投資有価証券売却益	-	5	-
投資有価証券売却損	8	102	77
子会社株式一部譲渡に伴う持分変動損失	185	-	185
投資有価証券評価損	183	-	183
投資事業組合損失	-	33	36
役員退職慰労金	10	-	10
売上債権の増減額	405	1	357
たな卸資産の増減額	440	61	378
たな卸不動産の増減額	702	3,081	595
仕入債務の増減額	82	152	88
前受金の増減額	2	376	13
未払消費税等の増減額	67	37	75
その他資産の増減額	144	591	505
その他負債の増減額	217	316	151
小計	1,528	1,408	1,660
利息及び配当金の受取額	158	175	220
利息の支払額	155	192	243
法人税等の支払額及び還付額	457	513	472
役員退職慰労金の支出	10	-	10
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,064	1,938	1,154
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出	1,559	569	4,555
有形固定資産の売却による収入	701	2,594	727
投資有価証券の取得による支出	3,681	1,904	1,722
投資有価証券の売却による収入	660	2,248	2,139
子会社株式の売却による収入	565	-	565
貸付金の実行による支出	592	145	1,569
貸付金の回収による収入	371	114	879
その他投資活動による収入	153	139	121
その他投資活動による支出	273	286	366
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,655	2,192	3,781
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額	750	270	1,161
長期借入による収入	800	5,840	800
長期借入金の返済による支出	2,274	2,239	3,536
社債の発行による収入	1,000	200	1,000
社債の償還による支出	250	370	500
配当金の支払額	157	147	157
少数株主への配当金の支払	1	6	4
自己株式の取得による支出	385	234	475
財務活動によるキャッシュ・フロー	518	2,770	1,711
現金及び現金同等物に係る換算差額	29	83	53
現金及び現金同等物の増減額	3,081	3,106	4,285
現金及び現金同等物の期首残高	9,315	4,989	9,315
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加	7	129	7
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少	47	738	47
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	6,194	7,487	4,989

(5) 事業の種類別セグメント情報

前年同四半期 (平成18年10月期第3四半期)

(単位 : 千円)

	OA関連事業	トナー関連事業	文具関連事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業 損益								
売上高								
(1)外部顧客に対 する売上高	8,909,576	6,169,325	3,772,127	1,847,566	3,705,059	24,403,653	-	24,403,653
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	8,909,576	6,169,325	3,772,127	1,847,566	3,705,059	24,403,653	(-)	24,403,653
営業費用	8,421,058	5,609,458	3,730,284	1,727,229	3,679,570	23,167,599	524,184	23,691,783
営業利益	488,518	559,867	41,843	120,337	25,489	1,236,054	(524,184)	711,870

(注) 1 . 事業区分は売上集計区分によっております。

2 . 事業区分の各区分に属する重要な製品

OA関連事業コンピュータ用等インクリボン

トナー関連事業.....トナーカートリッジ

文具関連事業カーボン紙類、修正・糊テープ、ラベル類、ノート類

不動産事業不動産の販売及び賃貸に関するもの

その他事業段ボール製キャビネット、自動車用ボルト・ナット、投資顧問業他

3 . 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は当社の総務・人事・経理部門に係る費用であります。

当四半期 (平成19年10月期第3四半期)

(単位 : 千円)

	OA関連事業	トナー関連事業	文具関連事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業 損益								
売上高								
(1)外部顧客に対 する売上高	9,236,207	5,773,012	3,561,588	1,511,928	968,970	21,051,705	-	21,051,705
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	9,236,207	5,773,012	3,561,588	1,511,928	968,970	21,051,705	(-)	21,051,705
営業費用	9,205,897	5,497,768	3,579,502	1,306,020	882,140	20,471,327	376,160	20,847,487
営業利益	30,310	275,244	17,914	205,908	86,830	580,378	(376,160)	204,218

- (注) 1. 事業区分は売上集計区分によっております。
2. 事業区分の各区分に属する重要な製品
- OA関連事業コンピュータ用等インクリボン
トナー関連事業.....トナーカートリッジ
文具関連事業カーボン紙類、修正・糊テープ、ラベル類、ノート類
不動産事業不動産の販売及び賃貸に関するもの
その他事業段ボール製キャビネット、裁断機、投資顧問業他
3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は当社の総務・人事・経理部門に係る費用であります。

(参考) 前期 (平成18年10月期)

(単位:千円)

	OA関連事業	トナー関連事業	文具関連事業	不動産事業	その他事業	計	消去又は 全社	連結
売上高及び営業 損益								
売上高								
(1)外部顧客に対 する売上高	11,916,715	8,036,506	4,933,403	2,160,325	4,910,635	31,957,584	-	31,957,584
(2)セグメント間 の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-	(-)	-
計	11,916,715	8,036,506	4,933,403	2,160,325	4,910,635	31,957,584	(-)	31,957,584
営業費用	11,477,359	7,398,859	4,884,526	1,980,387	4,869,409	30,610,540	702,063	31,312,603
営業利益	439,356	637,647	48,877	179,938	41,226	1,347,044	(702,063)	644,981

- (注) 1. 事業区分は売上集計区分によっております。
2. 事業区分の各区分に属する重要な製品
- OA関連事業コンピュータ用等インクリボン
トナー関連事業.....トナーカートリッジ
文具関連事業カーボン紙類、修正・糊テープ、ラベル類、ノート類
不動産事業不動産の販売及び賃貸に関するもの
その他事業段ボール製キャビネット、自動車用ボルト・ナット、投資顧問業
3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用は当社の総務・人事・経理部門に係る費用であります。